

環境方針

地球環境の改善は人類社会の持続的な存続の前提であり、残り時間の少ない切迫した共通の課題である。しかもこれは企業の寄与なくしては達成できないものである。高松油脂株式会社北陸工場（当事業所）も早急にこの活動に参画するべく、環境改善を次の通り推進する。

1. 当事業所は石川県の加賀平野にあって日本海に隣接し、多様な化学原料を使用した製品を開発・製造・販売しており、我々が環境改善を怠ればこの美しい自然への影響は大きい。従い、事業活動が環境に与える影響を的確に評価してターゲットを絞り、事業的にも可能な環境目的・目標を定めてその環境負荷の低減を図るとともに汚染の予防を推進する。また、定期的な見直しにより環境改善活動のシステムと効果の継続的な向上を図る。
2. 当事業所の活動、製品及びサービスに関わる環境関連の法規、規制、協定などの順守手順を確立して、実施する。
3. 環境改善は通常業務として追加されたとの意識改革を全従業員に求める。環境マネジメントシステムを確立して、改善の具体的な目的・目標及び責任・基準・更新と全従業員との関わりを明らかにする。
4. 当事業所が特定する著しい環境側面のうち、以下の3項を環境管理の優先テーマとして取り組む。
 - 1) 廃棄物の削減及びリサイクル率の向上
 - 2) 電力及び水の使用量削減
 - 3) 地球資源の有効活用
5. この環境方針の達成のため、この方針を工場内関連会社も含む全従業員に周知するとともに、協力会社へ周知し理解と協力を要請する。

この環境方針は外部からの要求に応じて開示する。

平成24年 4月 2日

高松油脂株式会社 北陸工場

北陸工場長

清水康教

